

東北大学金属材料研究所 研究部 共同研究報告書・成果登録作成要領

報告書作成・成果登録にあたっては、以下の事項に留意し、**平成 29 年 4 月 7 日(金)**までにweb上で登録(提出)してください。webでの操作は本所「共同利用webシステム」(以下webシステム)のログインHOME(<http://imr-kyodo.imr.tohoku.ac.jp/>)掲載のマニュアルをご確認ください。

特に別紙【報告書】については、そのまま製版用原稿となりますのでご注意ください。

1. 報告書について

○様式 :【別紙・記載例】を参照し作成してください。用紙サイズはA4判とします。

○記入方法:「研究課題名」・「研究代表者名」・「研究分担者名」・「記載項目」の各項目の記入形式は、別紙の記載例の指示に従ってください。

○提出方法等:

1) 提出方法

webシステムのログインHOMEから、申請代表者のID・パスワードでログインし、別紙「報告書」を該当箇所にアップロードしてください。

・ファイルはPDFに変換してください。

・ファイル名は「(課題番号).pdf」としてください。例)ファイル名:(16K0999).pdf

2) 作成枚数

図表等を含め、「重点研究」および「ワークショップ開催」は 4~8 枚程度、「一般研究」および「若手萌芽研究」は 2~4 枚程度で作成してください。

3) 期日 **平成 29 年 4 月 7 日(金)**

2. 成果登録について

○以下の項目について、webシステムから登録してください。

1) 雑誌論文 2) 国際会議・国内学会・シンポジウム等における発表 3) 研究成果による産業財産権の出願・取得状況 4) 新聞発表等 5) 学位取得 6) 引用数の多い論文

○提出方法等:

1) 提出(登録)方法

webシステムのログインHOMEから、申請代表者のID・パスワードでログインし、該当課題の「報告書・成果報告」から登録してください。

2) 作成件数

件数に制限はありません。該当するものは全て作成してください。なお、成果登録は随時行うことができます。本所における論文リストを作成するうえで大変重要なデータとなりますので、ご協力頂きますようお願い致します。

3. 論文について

論文を発表した場合は、別刷のデータファイルを共同利用webシステムの「研究成果の登録」画面よりアップロードしてください。(本アップロード機能は平成 29 年 3 月 21 日以降にご利用頂ける予定です)

4. 問合せ先

本件に関してご不明な点等ございましたら、事務担当あてにご連絡ください。

【事務担当】

〒980-8577 仙台市青葉区片平 2-1-1 東北大学金属材料研究所 総務課研究協力係

電話 :022-215-2183 FAX :022-215-2184 E-mail :imrkyodo@imr.tohoku.ac.jp

【別紙：記載例】

申請した研究課題名（14ポイント・太字）

研究代表者：仙台工大理 伊達 笹鎌

研究分担者：東北大工 青葉 銅像 秋保 裕 東北大金研 広瀬 桜 作並 利香

Title of the cooperative research in English

Sasakama Date, Momiji Narugo¹, Dozo Aoba², Yu Akiu², Sakura Hirose³, Rika Sakunami³

Department of Science, Sendai University of Technology, Shiroishi 989-9001

¹Graduate Student, Department of Science, Sendai University of Technology, Shiroishi 989-9001

²Department of Materials Science and Engineering, Tohoku University, Sendai 980-8599

³Institute for Materials Research, Tohoku University, Sendai 980-8577

Keywords: metallic glass, amorphous alloys, rapidly solidification, supercooled liquid (not more than 5 keywords)

Abstract should be written in English (about 100-200 words). The following is the summary of instruction for preparing the annual report. Set the line width to 1.0 or equivalent throughout. Use Roman font (e.g. "Times" for Macintosh and "Times New Roman" for Windows) throughout the report. Set the font size of all the text is 10 point, except for the title written in Japanese located at the first line. Use 14 point font for the title in Japanese. You need not to write the title and author names in Japanese if you submitted the application form for your cooperative research in English, however, use the bold Roman font and set the font size to 14 point for the title of the report. In the body of the annual report, you can modify letters by using **bold**, *italic*, underline and other function of your word processor if necessary. You can put figures and tables in your report. Submit your manuscript via the IMR cooperative research website after converting to a PDF document. Remember to embed all the font used in the PDF document, or your report may not be published correctly.

1. 緒言 (Introduction.)

報告書本体は重点研究およびワークショップ開催は4~8枚、一般研究および若手萌芽研究は2~4枚で作成してください。明朝体・ローマン体のフォントをご利用ください。余白は上下左右20mmです。行間は1行あるいはそれに相当するポイント数に設定してください。

2. 実験方法 (Experimental procedure)

研究課題名は「研究部共同利用研究申請書」のとおり14ポイントのフォントサイズで1行目に太字で記載してください。これ以降の部分は、10ポイントで記述してください（適宜太字・斜字などの文字修飾を設定してください）。

続いて、報告書の著者名として申請者・共同研究者名ならびに所属を日本語で記載してください。1行空けて英文で研究課題名・著者名・所属を記入してください。

さらに1行ずつ空けて、キーワード（5項目以内）と要約を英語で記述してください。

申請した研究課題名が英語の場合は日本語の研究課題名・著者名・所属を記載しなくても構いません。その代わりに、英文の研究課題名を14ポイントの太字で記載してください。

3. 結果および考察 (Results and discussion)

本文は10ポイントの明朝体・ローマン体フォントで記述してください。適宜太字や斜字、下線、上付、下付などの文字修飾をして頂いて構いません。

4. まとめ (Conclusion)

報告書に図・表を含めて頂いて差し支えありません。PDF への変換に際しては、忘れずに「フォントの埋め込み」を行ってください。頂いた報告書は電子ブック形式でデータ媒体を作成するとともに、本所ホームページに掲載します。

謝辞 (Acknowledgement)

本所教員が研究分担者ではない場合は、本所受入研究部門に対する謝辞を明記してください。

引用文献 (Reference)

1) Author1, Author2, Author 3: Applied Physics Letters **999** (20xx) 012345.

2) Author1, Author2: Acta Materialia **99** (20xx) 2345.

(報告書中で文献を引用した場合はその文献を記載してください。形式は特に問いません。)